

平成二十六年 度

文責 上村

## 玉東中便り

# 【一歩前へ・一段高く】

第八号 平成二十六年十月二十四日

## 文化祭テーマ【学び合い そして 伝えよう 五十年の歴史】

十月十九日（日）に玉東中学校文化祭を開催しました。今年には本校創立五十周年の節目の年です。このテーマには、「生徒同士が互いに切磋琢磨して学び合ってきたことを、そして、本校の五十年という輝かし伝統を、文化祭を通して地域の方々へ伝えていこう」という思いが込められています。

まず、吹奏楽部の演奏で幕が開きました。三十分間のすばらしい演奏は聴く人全てを魅了しました。次に作文発表、英語暗唱・スピーチと続き、午前の部の最後は各学年によるステージ発表を行いました。

一年生は、本校に保管してある五十年分の卒業アルバムから、本校の歴史を振り返り、学校の変遷をまとめました。また、創立当時の校舎と現在の校舎をモザ

### 3年劇「ふるさと」の1シーン



イクアードで表現し、体育館に展示しました。二年生は、九月に四日間、町内の十八の事業所で学んだことを、プレゼンテーションと寸劇でまとめて発表しました。三年生は、六十分にもおよび本格的な劇に挑戦しました。劇を通して「友だちとは何か」「本当の勇気とは何か」を観客に問いかけ、観ている人に大きな感動を与えました。

午後は文化祭の華とも言える「合唱コンクール」を行いました。生徒はこの日のために早朝や放課後の練習に励んできました。一年生から三年生まで、クラスの心を一つにした歌声が素晴らしいハーモニーとなって、体育館中に響き渡りました。

### 金賞を獲得した3年2組の合唱



審査に来ていただいた先生からも、玉東中の合唱のレベルの高さを褒めていただきました。金賞と銀賞を獲得した三年生の二クラスが、十一月に行われる玉名荒尾中学校音楽会に玉東中の代表として出場します。

参観された皆様方には、生徒の成長した姿をご覧いただけたのではないのでしょうか。生徒も自分たちの手で創り上げた文化祭が成功裏に終わったことで、自信と誇りを持ったのではないかと思えます。生徒の頑張りを最後まで見守り励ましてくださいました保護者や地域の皆様、本当にありがとうございます。

## 陸上競技で大活躍 【県中体連陸上大会】

十月四日、うまかな・よかなスタジアムで県中

学総体陸上競技大会が開催されました。本校からは5つの個人種目と女子リレーに出場しました。結果は、二年男子100mで清田弘大君が11秒47

で一位、一年男子100mで清田聖人君が12秒45で六位、一年男子千五百mで塩井広太郎君が4分30秒08で三位と好成績をあげました。また、学校対抗の部でも男子は七位となり、玉名荒尾地区でトップの成績を収めました。

### 【玉名荒尾中体連駅伝大会】

十月二十二日、横島町の熊本牧場付近周回コース、男子六区間（約20km）、女子五区間（約12km）で、駅伝大会が開催されました。昨年度の悔しい結果から、この一年間朝のマラソンで持久力を培い、夏休みから約三ヶ月間、長距離の本格的な練習に取り組んできました。

その結果、男子は五位（順位は十位アップ、タイムは6分20秒短縮）、女子は十位（順位は六位アップ、タイムは2分30秒短縮）と大躍進し、閉会式でも玉東中の活躍が紹介されました。生徒にとって、今までの努力が実を結んだことは、貴重な経験となり、自信にもつながったと思えます。この新たな伝統を一・二年生が引き継いでいってくださることを期待しています。



2年男子100m決勝